

立教女学院聖マーガレット礼拝堂



パイプオルガン設置 20周年記念コンサート

Soli Deo Gloria

2018年5月26日(土)

午後2時開演(1時半開場)

演奏 岩崎 真実子 (本学院オルガニスト)

曲目 J. S. バッハ

幻想曲とフーガ ハ短調 BWV537

「おお人よ汝の罪の大いなるを嘆け」 BWV622

「バビロンの流れのほとりにて」 BWV653

前奏曲とフーガ 変ホ長調 BWV552 他

【チケット】2,000円 全席自由

【お問い合わせ】

立教女学院キリスト教センター

TEL.&FAX. 03(5370)3038 (直通・月火木金)

立教女学院広報室 TEL. 03(3334)5105 (代表)

【主催】立教女学院キリスト教センター

【協力】立教女学院同窓会

*お車でのご来場及び就学前のお子様のご入場はご遠慮ください

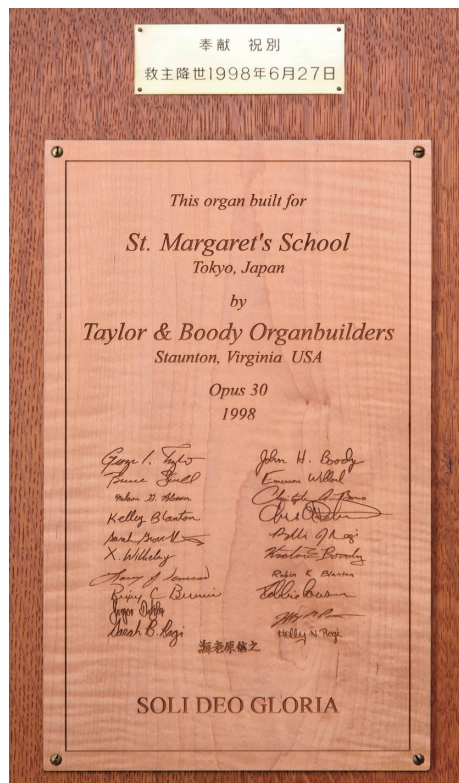
【アクセス】京王井の頭線・三鷹台駅下車徒歩5分

〒168-8616 東京都杉並区久我山4-29-60

設置20年を迎えた 聖マーガレット礼拝堂のオルガン

聖マーガレット礼拝堂のテイラーアンドブーディー社製オルガン (Opus 30) は本年設置 20 年を迎えます。ようやくオルガンとして成人し、この礼拝堂になくはならぬ楽器として立教女学院を支えています。奇しくも立教女学院創立者のチャニング・ムーア・ウィリアムス主教の故郷、アメリカのヴァージニア州から 1998 年にやってきたオルガンは、日々の礼拝で生徒たちの讚美の声とともに成長しその音が磨かれてきました。またこの 20 年間、オルガンとともに様々なプログラムが行われ日本のオルガン文化にも貢献してきました。

この節目の年にあたり記念の演奏会を開催いたします。「バッハの作品を演奏する」というコンセプトで仕様が考えられたオルガンです。今回の演奏会プログラムはバッハのみを取り上げました。



オルガンに取り付けられている製作者サインのプレート



聖マーガレット礼拝堂



オルガン演奏 岩崎真実子

立教女学院高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業。ニュー・イングランド音楽院 (米国・ボストン) 大学院修士課程修了。立教女学院オルガニスト、国際基督教大学オルガニスト、同宗音楽センター講師、聖グレゴリオ宗音楽研究所講師、日本オルガン研究会会員、日本オルガニスト協会会員。コンサートオルガニストとして国内外で活発な演奏活動を行っている。CD「装え、愛する魂よ」「エビファニー」「主の祈り」「雲中供養菩薩 楽」「オルガン・デュオ」「パビロン川のほとりに」(レコード芸術) 2013年8月号 特選盤) 等を制作。

【お申し込み方法】

立教女学院キリスト教センターでご予約ください。

5月26日(土) 午後2時開演『Soli Deo Gloria』 チケット 2,000円

【電話・FAX 番号】 03-5370-3038

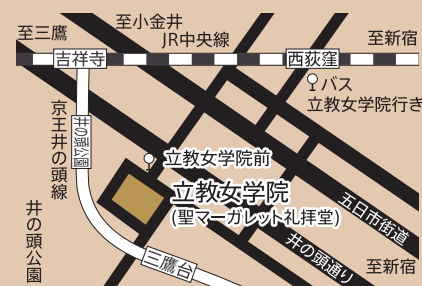
【電話受付時間】 月火木金(祝日は除く) 9:30-17:00

*ファックス(随時受付)でお申込みの方は、お名前とご住所、チケットご希望枚数を明記のうえ、送信してください。

お申し込みいただいた方には後日、予約確認及びコンサート当日の学院入構提示用のお葉書をお送りいたします。

【会場案内】

京王井の頭線・三鷹台駅下車徒歩 5 分
関東バス・JR 西荻窪駅より「立教女学院」行き
「立教女学院前」下車徒歩 1 分
〒168-8616 東京都杉並区久我山 4-29-60



パイプオルガン奉獻 20周年記念感謝礼拝

2018年6月24日(日) 午後4時より 立教女学院聖マーガレット礼拝堂

*こちらはコンサートではなく礼拝です。
当日ご参列の際は学院東門からご入場いただけます。
詳しくは立教女学院キリスト教センター 03-5370-3038までお問合せください。